

2019年3月14日

株式会社新出光
ソーラーフロンティア株式会社

新出光とソーラーフロンティア
太陽光発電システムの初期費用ゼロ設置モデルで協働
-最適化されたモニタリングシステムにより、完全自家消費も可能に-

株式会社新出光(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長兼グループ CEO:出光泰典、以下新出光)とソーラーフロンティア株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:平野敦彦、以下ソーラーフロンティア)は、新出光が展開する太陽光発電システムの初期費用ゼロ設置モデル『SFPV システム』で協働を開始しました。

このたび、『SFPV システム』の第 1 号案件として、ネクサス株式会社(本社:熊本県玉名郡、代表取締役社長:平澤純一、以下ネクサス)の 2 つの工場(成型工場・マグネシウム工場)に、新出光とソーラーフロンティアが協働して太陽光発電システム(計:計 128.7kW)を設置し、ネクサスへの太陽光発電による電力供給を 2019 年1月にスタートしています。

『SFPV システム』は、顧客が太陽光発電システムの設置に係る初期費用や太陽光発電システムのリース料といった固定費用を負担することなく、電力消費量に応じた「電力使用料」を支払うことにより、太陽光発電で得られた電力を優先的に使用することができる点が特長です。また、太陽光発電システムに搭載され、計量法に則ったモニタリングシステムによって、顧客の電力使用実態や省エネ努力に応じた発電量の調整を行うことができ、完全自家消費も可能にします。

ソーラーフロンティアは、上記第 1 号案件に対して、実発電量が高いソーラーフロンティア製の CIS 薄膜太陽電池の供給と、太陽光発電の電力マネジメント向けに最適化されたモニタリングシステムの導入により、信頼性が高く経済性に優れた発電所構築に貢献しています。

新出光とソーラーフロンティアは双方の強みを活かしながら、自家消費とシステムの活用を含む「需給一体型」の再エネ活用モデルとしての『SFPV システム』の展開において協働を強化してまいります。

以上

【設置案件の概要】

ネクサス(株) 成型工場(AC99.0kW)

(熊本県玉名郡)



ネクサス(株) マグネシウム工場(AC29.7kW)

(熊本県玉名郡)

**【株式会社新出光について】**

株式会社新出光は、全国 363 ヶ所のサービスステーション(SS)をはじめ、イデックスグループ 16 社を擁するエネルギー・自動車関連事業を中軸とした企業です。時代環境の変化を受け、事業 6 本柱(石油・自動車・電力・オフィス・食と暮らし・不動産)での拡大を図っています。特に、太陽光発電事業では、住宅用・産業用の施工会社をグループに迎え、販売から施工・メンテナンスまでの一貫体制を整備。メガソーラー発電事業や分譲ソーラー事業へも参入しています。2019 年 3 月 13 日には創業 93 周年を迎えました。

【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は、昭和シェル石油株式会社(5002, T)の 100%子会社で、世界最大級の CIS 薄膜太陽電池メーカーです。当社は CIS 技術の特性を生かした価値創造を通じて、太陽による快適でクリーンな暮らしをすべての人にお届けします。なお、当社は「環境省認定・RE100 アドバイザー企業」にも登録されています。事業者情報や最新ニュースの詳細は、当社公式のホームページ、コーポレートビデオ、Facebook、Twitter をご覧ください。

当リリースに関するお問合せ先

株式会社新出光 広報担当:谷口、大塚 電話:092-291-4134

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレート管理部 広報チーム 片倉、吉田 電話:03-5531-5792

以上